

2006 年度

科目名 障害者福祉論	対象学科・学年 文学部教福 2 回生 教育教福 2 回生	担当者 安本 伊佐子
授業テーマ 障害者福祉全般及び最近の障害者福祉の動向を知るとともに、利用者の立場で障害者福祉を考える。		
授業の概要と目標 ① 障害者福祉に関する基礎知識の習得とともに、最近の障害者福祉の動向を知る。特に平成 1 5 年度からの支援費制度、平成 1 8 年度からの「障害者自立支援法」の施行、これまでの福祉サービス提供システムが大きく変化するなど新たな障害者福祉を知る。 ② 人権感覚を身に付け、ノーマライゼーション理念実現の方策を学ぶ。 ③ 障害者支援は福祉の分野のみならず、他の分野との協働的連携の必要性を学ぶ。		
評価方法 ① 試験の成績及と日常の出席状況及び受講態度を評価する。 ② 課題に対するレポートを評価する。		
テキスト 障害者福祉論 社会福祉六法（ミネルヴァ書房）	著者 福祉士養成講座 編集委員会	出版社 中央法規
参考書 他適宜紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 障害者福祉の考え方（障害者福祉とは、ノーマライゼーション） 2 障害者福祉の考え方（リハビリテーション） 3 障害の概念と障害者の実態（障害の概念、障害者の法的定義と手帳制度） 4 障害者の実態（総論、障害児） 5 障害者の実態（身体障害者） 6 障害者の実態（知的障害者） 7 障害者の実態（精神障害者、難病等） 8 障害者福祉の史的展開 9 障害者福祉の史的展開 10 障害者施策の体系（障害者基本法） 11 障害者施策の体系（障害者基本計画等） 12 障害者福祉の法・行政 13 障害者福祉のサービス体系（障害児への福祉サービス） 14 障害者福祉のサービス体系（身体障害者への福祉サービス） 15 障害者福祉のサービス体系（知的障害者、精神障害者への福祉サービス 1） 16 障害者福祉のサービス体系（知的障害者、精神障害者への福祉サービス 2） 17 障害者福祉のサービス体系（難病による障害のある人に対するサービス、介護保険と障害者サービス） 18 障害者福祉の関連分野（保健・医療・教育） 19 障害者福祉の関連分野（雇用・就業） 20 障害者福祉の関連分野（所得保障・経済負担の軽減） 21 障害者福祉の関連分野（生活改善・情報保障） 22 障害者福祉の関連分野（権利擁護・成年後見制度） 23 障害者福祉の関連分野（障害者理解の促進とボランティア活動） 24 障害者福祉の関連分野（文化・スポーツ・レクリエーション） 25 障害者運動と当事者参加（障害者運動の展開：第二次世界大戦前、昭和 4 0 年代まで） 26 障害者運動と当事者参加（障害者運動の展開：昭和 5 0 年代以降） 27 障害者運動と当事者参加（政策・計画決定に向けた当事者運動の広がり） 28 障害者に対する相談援助活動（障害者福祉における社会福祉士の役割、障害者福祉におけるチームワーク） 29 障害者に対する相談援助活動（ケアマネジメントとソーシャルワーク） 30 相談援助活動事例等		